

第1部

オリヴィエ・メシアン：“主の降誕”

1. 聖母とみどり児
2. 羊飼たち
3. 永遠の摂理
4. 御言葉
5. 神の御子たち
6. 天使たち
7. イエスは苦しみを受けたもう
8. 東方の三博士
9. 神はわれらのうちに

第2部

ヨーロッパのクリスマスキャロルによる楽しいオルガン曲集

マルセル・デュブレ：“アデステ・フィデレス”による幻想曲 ほか

「クリスマスシーズンになると、街角のあちこちでクリスマスキャロルが聞こえてきます。多くのものは、教会の中で歌われ継がれてきた聖歌です。又、これらの聖歌を基にしてオルガンの曲も多く創られてきました。題名や、作曲者の名前は知られていなくとも、きっと、どこかで聞いた事のあるメロディーが聴こえてくるはずです…。少し未知で、少し懐かしく、クリスマスへの楽しみがもっと増えるような曲を選んでみました。 吉田 文」



AYAのクリスマス・オルガンコンサート

Christmas Organ Concert

2004 12.8 水

19:00開演 [18:30開場]

愛知県芸術劇場コンサートホール

TEL (052) 971-5511

全自由席 2,000円

マネジメント ◆ RUNDE TEL:052-203-4188

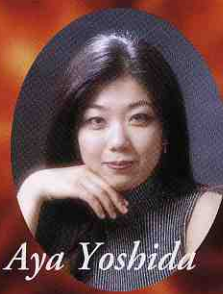
後援 ◆ ルンデあしながクラブ

チケット ◆ ルンデ TEL:052-203-4188

チケットぴあ TEL:0570-02-9999

市内主要プレイガイド

コンサートURL <http://www.pippo-jp.com/tower/>



Aya Yoshida

出演 ◆ 吉田 文 (org)

名古屋市生まれ。オルガニストの母徳子の音楽教育を受け、中学校卒業と同時に単身渡独し、バーダーボーン大聖堂オルガニスト、H. ベータース氏に師事。17才でメシアンの「主の降誕」全曲を演奏し絶賛を博す。1994年ドイツ国立音楽大学を卒業。「Kantorin (A級オルガニスト)」の国家資格を得、引き続き同大学オルガン科に学ぶ。96年オルガン科を最優秀の成績にて修了。98年「ドイツ国家演奏家資格 (Konzertexamen)」取得。ケルン南部司牧地区にて教会音楽家として勤めるかたわら、ドイツ国内外で活発な演奏活動を続け、高い評価を得ている。日本では92年秋、皇太子殿下のためのオルガン演奏をはじめ、サントリーホール、聖イグナチオ教会など、東京・名古屋・京都・大阪・札幌・長崎各地でリサイタル、オーケストラとの共演等、意欲的多彩なプログラムを展開、きらめくその天分はオルガンと教会音楽を新しい時代へと進めていくホープである。ケルン市在住。